



音楽監督/常任指揮者 **松下耕 Ko Matsushita**

作曲家、合唱指揮者。1962年、東京生まれ、国立音楽大学作曲学科首席卒業。ハンガリー・コダーイ研究所合唱指揮マスターコース修了。現在音楽監督を務めている合唱団は10団体を数える。各合唱団とも、日本国内、ヨーロッパ、アメリカ、カナダ、アジア各国のコンサートやフェスティバルに招聘されているほか、国際コンクールでのグランプリ受賞など、優秀な成績を取っている。その他に、国内では2団体の指揮者を務めている。

合唱曲の作曲・編曲を精力的に手がけ、それらの作品は国内のみならず世界各国で広く演奏されている。日本の伝統音楽を題材にした作品、ミサ曲、モテット、合唱のための練習曲(エチュード)など、内容は多岐にわたる。楽譜はカワイ出版、音楽之友社などのほか、SULASOL (フィンランド)、Carus-Verlag Stuttgart (ドイツ)、Annie Bank Edition (オランダ)など海外からも続々と出版されている。

指揮者・作曲家としての活動のみならず、ワークショップ、レクチャーの講師としても国内外で活躍している。最近では、シンガポールのCentral Judging、イタリアGoriziaのSeghizzi International Choir Competition、香港のHong Kong International Youth & Children's Choir Festival、スペインのTolosa Choral Competition、フランスのFlorilège vocal de Toursなどでコンクール審査員を務めた。

2005年、合唱音楽における指揮、作曲、演奏、教育などの分野での国際的かつ優れた活躍が認められ、「ロバート・エドラー合唱音楽賞」をアジア人で初めて受賞。2011年には中国・深圳市より招聘され、個展を開催。深圳交響楽団を指揮、管弦楽のための「黙礼」の世界初演を行い、好評を博した。

現在、東京都合唱連盟理事。日本合唱指揮者協会会員。国際コダーイ協会会員。合唱表現研究会代表。日本作曲協会会員。北京大学合唱団客員指揮者。  
<http://komatsushita.com/>



ピアニスト **前田勝則 Katsunori Maeda**

山口県に生まれる。東京学芸大学教育学部芸術課程音楽専攻卒業。東京藝術大学大学院音楽研究科首席修了、修了時にNTTDコモ奨学金を授与される。ピティナ・ピアノコンペティションデュオ部門特級最優秀賞受賞をはじめ、多摩フレッシュ音楽コンクール、日本室内楽コンクール、吹田音楽コンクール、大曲新人音楽祭コンクール、かずさアカデミア音楽コンクールなどに上位入賞。また、NHK-FM「土曜リサイタル」、東京文化会館新進音楽家デビューコンサート、ABC新人コンサート、日演連推薦/新人演奏会などのオーディションに合格、演奏会に出演。これまでに、大阪フィルハーモニー交響楽団、広島交響楽団、ニューフィルハーモニーオーケストラ千葉と共演。現在、ソロ、室内楽、及び声楽・合唱のピアニストとして活発な演奏活動を繰り広げている。



ピアニスト **山形 明朝 Akira Yamagata**

東京学芸大学教育学部芸術課程音楽専攻卒業。東京藝術大学大学院音楽研究科器楽専攻(ピアノ)修了。在学中より石川ミュージックアカデミー、Kors Muzyczny in Biarystokに参加(ディプロマ取得)、また、ドイツ・テモルトの川崎操女士のもとへの短期遊学、静岡音楽館AOI主催2006年度ピアノ伴奏法講座にて野平一郎氏に師事するなどの研鑽を積む。第12回宝塚ベガ音楽コンクールピアノ部門第一位、同時に特別賞受賞。これまでに、モーツァルト、ベートーヴェン、チャイコフスキー、ラフマニノフなどのピアノ協奏曲を各地のオーケストラと共演。アンサンブル・ピアニストとしても、「JTが育てるアンサンブルシリーズ」、「東京藝術大学シューマン・プロジェクト」などに出演、主に歌い手・弦楽器奏者のパートナーとして、国内外で活発な演奏活動を繰り広げている。2008年~2010年まで東京ヴィヴァルディ合奏団鍵盤楽器奏者を務める。モーツァルトアカデミートウキョウ、仙台コレギウムジウム、各メンバー。新潟県上越市出身。

弦楽「オーケストラ・シンポジオン」のメンバーによる **アンサンブル・シンポジオン Ensemble Symposion**

1995年創立。ブルージュ国際古楽コンクールをはじめとする、数多くの内外コンクール受賞者を含む優秀な音楽家たちをメンバーとして古典派音楽を中心に演奏するオーケストラ。作曲家達の活躍した時代の楽器、演奏法を用い、「作曲者の意図した書き」を楽譜を含む文献資料の詳細な研究を通じて追求するだけでなく、現代の私たちに「初めて聴く」ように新鮮に、生き生きとした音楽として響かせたい、という願いのもとに活動しており、その斬新で質の高い演奏が常に好評を得ている。日本モーツァルト協会(会長・海老沢 誠)例会には度々出演し、モーツァルトの多様な管弦楽作品を数多く演奏している。

2003年3月、モーツァルト11才のジングシュピール「第一戒律の責務」、同年5月にはバリオド楽器によるロマン派への挑戦(メンデルスゾーン/ヴァイオリン協奏曲、シューマン/交響曲2番)の演奏は大きな反響を呼んだ。また2004年~2006年モーツァルト生誕250周年を記念する3年間に渡るシリーズは、各方面より注目を集めた。2007~08年西東京市主催企画「ベートーヴェンの学校」シリーズでは「合唱幻想曲」「交響曲第9番」等を探り上げ、声楽とのコラボレーションを更に強化している。CDでは「1770年代の二長調交響曲集」、「1780年代のト短調交響曲集:コジェルフ&モーツァルト」、「熱情のライブツィヒドレスタン1840's」、「めんどり&ジュピター」をALM RECORDSよりリリース、いずれも高い評価を得ている。

合唱 **ガイア・フィルハーモニック・クワイア Gaia Philharmonic Choir**



2001年6月結成。音楽監督・常任指揮者の松下耕氏のもと、シンフォニックな響きを求め古今東西の名曲にじっくりと腰を据えて取り組んでいきたいという思いから結成された。東京都を拠点に、年一度の定期演奏会、各種合唱祭への参加、ジョイントコンサートを中心に活動している。「Gaia」とは、ギリシア神話の大地の女神の名前であり、またあらゆる生命を育む地球のことを意味している。悠久の大地のように揺るぎない音楽を奏で、ともに歌いあうことで平和を祈りたいという思いから名づけられた。2008年、長崎の原爆をモチーフとした「ああ、長崎 灰から光へ」(ロバート・キアー作曲)の世界初演に被爆国の合唱団として招かれ、アメリカ・ミネソタ州セントポール市での演奏が好評を博した。また、2009年の第5回定期演奏会ではロマン派第一人者であるフリーダー・ベルニウス氏を客演指揮者としてドイツより招聘するなど、積極的な活動を行っている。海外の合唱団との交流も深く、シンガポールのSYCアンサンブルシンガーズ、フィリピンのアテネオチェンバーシンガーズと2年に1度、ジョイントコンサート「THREE」を企画。2006年のシンガポール公演、2009年の東京公演、2011年のマニラ公演で3国を一巡し、2013年1月には第4回公演を札幌にて開催予定。東京都合唱連盟一般理事団体。

九州セントポール市での演奏が好評を博した。また、2009年の第5回定期演奏会ではロマン派第一人者であるフリーダー・ベルニウス氏を客演指揮者としてドイツより招聘するなど、積極的な活動を行っている。海外の合唱団との交流も深く、シンガポールのSYCアンサンブルシンガーズ、フィリピンのアテネオチェンバーシンガーズと2年に1度、ジョイントコンサート「THREE」を企画。2006年のシンガポール公演、2009年の東京公演、2011年のマニラ公演で3国を一巡し、2013年1月には第4回公演を札幌にて開催予定。東京都合唱連盟一般理事団体。

# THREE in Sapporo

## Songs from the South ~ 暑い国の熱い歌をあなたに ~

**アジア・コーラス・アライアンス"THREE"が札幌にやってくる!**  
THREEとは、アジア3カ国を代表する指揮者が、それぞれの率いる合唱団とともに2年に1度集まって行うジョイントコンサート。シンガポール公演(2006年12月/シンガポール)、東京公演(2009年1月/日本)、マニラ公演(2011年1月/フィリピン)を経て、今回は北国・札幌での開催です!

**2013年1月6日(日) 15:00 開場 / 15:30 開演(予定)**  
**札幌コンサートホールKitara大ホール**

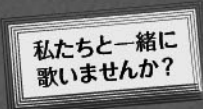
Better World(作曲:Ryan Cayabyab/編曲:GP Eleria)  
Hoc est praeceptum meum(作曲:松下耕) 信じる(作曲:松下耕)ほか



指揮

合唱

SYC Ensemble Singers(シンガポール)  
Ateneo Chamber Singers(フィリピン)  
Gaia Philharmonic Choir(日本)



ガイアでは全パートで新入団員を募集しています。音楽監督・常任指揮者である松下耕先生のもと、20代~40代の男女約40名で楽しく活動しています。ぜひ一度、見学にお越しください!  
【練習見学お問い合わせ】 Web:gaia2001.com Mail:join@gaia2001.com twitter:@GaiaChoir

